

平成29年度北海道開発局総合防災訓練の実施について

～地震による大規模災害を想定した総合防災訓練を実施～

北海道開発局では、大規模地震・津波を想定した「平成29年度北海道開発局総合防災訓練」を、下記のとおり実施しますのでお知らせします。

記

- 1 訓練想定 北海道北西沖にM7.8の地震が発生（最大震度6強）
- 2 訓練日時 平成29年11月21日（火）10:00～16:00
- 3 訓練場所 札幌第1合同庁舎 4階 北海道開発局災害対策本部室 ほか
- 4 訓練方式 ロールプレイング方式
訓練シナリオは参加者に開示せず訓練を行います。
参加者は運営者から提供される情報に対し、どのような状況判断が必要なのか、自ら考え行動する実践的な訓練です。
- 5 訓練概要 別紙
- 6 取 材 10:30及び14:30開催予定の災害対策本部会議（札幌第1合同庁舎 4階 北海道開発局災害対策本部室）のみカメラ撮影が可能です。
取材をご希望の方は、11月20日（月）までに以下問合せ先へ申込み願います。
なお、当日は、係の者のご案内しますので、会議開催予定時刻の10分前までに札幌第1合同庁舎 17階記者室にお集まりください（訓練進行状況により、会議開催時間が前後することがあります。）。
また、取材の際は、社名入りの腕章を着用し、担当職員の指示に従ってください。

【問合せ・取材登録先】

国土交通省 北海道開発局
事業振興部 防災課

電話（代表）011-709-2311
防災企画官 岡部 博一（内線5954）
防災専門官 稲垣 尚人（内線5911）



地震による大規模災害を想定した総合防災訓練を実施

<目的>

災害対応に係る職員が行うべき情報収集・伝達、状況判断、意志決定、役割分担の確認、さらに応急対策の検討・実施を行い、これらの問題点・課題の抽出と解決方策を検討することで、組織として「適切な初動体制の確立と災害対応の充実・強化を図ること」を目的としています。

<日時>

平成29年11月21日 10時～16時

<訓練対象機関>

北海道開発局（本局）
（被災建設部）留萌開発建設部・稚内開発建設部

<参加人数>

北海道開発局職員 約450名

<地震・津波想定>

想定震源：M7.8（北海道北西沖）
最大震度：震度6強

<主な訓練項目>

- ・被災状況の把握と情報伝達
- ・広域応援の検討
- ・職員（稚内開発建設部のみ）の津波避難訓練
- ・自治体支援の検討（TEC-FORCE・リエゾン派遣対応）
- ・災害時広報（広報資料の作成等）



北海道開発局総合防災訓練の様子
【平成27年11月17日実施】

TEC-FORCE（緊急災害対策派遣隊）

大規模自然災害が発生し、又は発生するおそれがある場合に、円滑かつ迅速に災害対応の支援を行うことを目的として、被災した地方公共団体等に国土交通省のエキスパート職員を派遣するものです。

リエゾン（現地情報連絡員）

重大な災害が発生し、又は発生のおそれがある場合等に、災害発生時の情報収集等を目的として、自治体等へ職員を派遣するものです。